

諏訪中 だより

多摩市立諏訪中学校

ユネスコスクール認定校

〒206-0024

多摩市諏訪5-12-1



令和5年5月22日

第2号

自己肯定感とベーシックトラスト

校長 相楽 敏栄

今月は、2日に評価・評定の説明会並びに部活動保護者会がありました。3年生はさらに進路説明会と修学旅行説明会、そしてPTA全体会と4月の保護者と多くの方が学校へ足を運んでいただき感謝いたします。さて、先日、過去にストックしていた資料を整理するために見返していましたが、大学の先生が書いた雑誌の記事に目が止まりました。子供の心の成長に関する興味深い内容ですので、ご紹介します。

母親が子供を出産するとき、母親の体内から多量のオキシトシンというホルモンが分泌され、このホルモンが母親の育児の苦勞を支え、赤ちゃんに十分な愛情を注ぐことが可能になる。赤ちゃんも母親のオキシトシンを体いっばいに吸収して、元気に育っていく。そのうち子供の方は、母子一体の蜜月時代を忘れていくようではあるが、潜在意識として残っている。

母子一体感の体験を持つ子供は、長じてからも「安定感」と「自己肯定感」が強いといわれているが、日本人特有の行き過ぎた謙遜や自己卑下のメンタリティーが一因で、「自己肯定感」が低い。「自己肯定感」を得るためには、仲間同士の「ベーシックトラスト」、人間関係の基盤となる信頼関係づくりが重要である。家庭内の「ベーシックトラスト」から始まり、仲間、先輩、地域の人々といった具合に人間関係の輪を広げながら、コミュニティとの信頼関係を築いていく成長のプロセスがある。母子一体感から始まって他者へとつながっていく「ベーシックトラスト」の輪の広がりが、人を社会化し、幸せづくりを可能にする大事な要素である。人はそこで自分らしさに気づき、新しい自分を生きようとする。自分自身を見つめ、自分を作り変えていこうとする自己変容が自らを幸せにしていく。

4月の保護者会でお配りしました、本校の学校経営方針「本年度の重点課題」の④の自尊感情、自己肯定感の育成に関連する内容です。学校でも「ベーシックトラスト」についての活動を日常的に行っています。上述の記事をご参考に、ご家庭での「ベーシックトラスト」について振り返っていただき、ご家庭と学校の取組の相乗効果が発生し、生徒のより良い変容につながればと考えております。ご協力をよろしく願います。

～新たな繋がりをつくり、仲間の良さを見つけた校外学習～

諏訪中学校 第1学年主任

5月12日(金)に実施した第1学年の校外学習は、天気にも恵まれるとともに、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより大きな制限もなく、生徒にとっては最高の環境で実施することができました。



今回の校外学習では、学年の全員で意見を出し合って決めた「カラフル～^{あか}赤るく仲間と^{げんき}元気に^{せいちょう}青長して積極的に^{てんとう}行挑しよう～」というスローガンのもと、2つの大きな目標を設定しました。

1つ目は集団行動を通して仲間との親睦を深め、協力する態度を養うことです。いくつかの小学校から諏訪中学校に入学して1カ月が過ぎた1年生。まだまだ関わることのできていない仲間、発見できていない仲間の良さがありました。今



回はクラスの枠を超えて班編成を行い、移動時には3台のバスそれぞれに1組から4組の生徒が乗り、1学年全体と関わる機会をもつことができました。バスでの座席からオリエンテーリング、カレー作りと、同じ班の仲間と協力して活動することができました。オリエンテーリングではグループ長を中心に、全員でマップを確認して園内に設置された14個のスタンプ台を協力して探していました。方位磁石の使い方に苦戦している生徒も多く見られましたが、だからこそお互いに助け合う姿も見られました。カレー作りでは、野菜を切る人、かまどを準備してご飯を炊く人など事前に分担した自分の役割を全うしていました。飯盒炊さんでのカレー作りは仲間との協力が必須です。苦手な人には教えてあげるなどの助け合い、次は何をするべきかなどの声のかけ合いなど、今まであまり関わったことのなかった仲間とも自然に話す機会ができ、新たな繋がりを築くことができました。どんなカレーができたかは実際に食べてみたその班にしか分かりませんが、どの班も美味しく、そして楽しくカレーを食べていました。行きも帰りもバスの中ではたくさんの会話が飛び交い、全員が楽しそうに過ごす姿が印象的でした。これも新型コロナウイルス感染症による制限がなかったからこそできたことだと思います。1日を通して、仲間の新たな良さ、新たな一面を発見できたことだと思います。



2つ目は校外での活動を通して、社会的常識や公共心をもって行動する態度を身につけることです。この校外学習を行うにあたって引率をしてくれた先生方、お世話になったバスの運転手の方やカレー作りの説明をしてくれた園の方々、カメラマンの方に、自然に「よろしくおねがいします」「ありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えることができていました。日頃から学校で培っている元気いっぱいの挨拶を、校外でも十分に実践することができたと思います。

校外学習の前に、学級委員から「校外学習での新たな繋がりを学校生活での関わりに繋げよう」というメッセージがありました。ここでできた新しい繋がりや仲間の良さを忘れず、これからの中学校生活をより充実したものにしてください。そして、これからも中学校生活3年間の中で数多くの行事があります。どの場面でも仲間と協力し合う姿勢を忘れず、個人の成長、集団の成長へと繋げてほしいと思います。



保護者の皆様におかれましても、会計の面から当日の体調管理まで多くのご協力をいただき、ありがとうございました。



【今後の主な行事】

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| ・ 5 / 24 (水) ~ 26 (金) 3年修学旅行 | ・ 6 / 3 (土) 運動会 |
| ・ 6 / 27 (火) ~ 29 (木) 期末考査 | ・ 6 / 30 (金) 5組球技大会 |